

和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 233

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 白子大坂ふれあい森の会

会報発行 2024 年 10 月号 代表理事 高橋絹世 (462-9912)

身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

お茶の水女子大学地理学巡検

9月12日

9月に入っても猛暑続きでしたが、恒例の「お茶の水女子大学地理学巡検」を実施しました。大学から准教授長谷川直子先生と学生9名、湧き水の会から講師高橋勝緒氏を含む5名が参加。今回は、急遽コースを変更、和光市駅からバスを活用し、埼玉病院下車。国道254号5差路を渡り、大坂通りを下って大坂ふれあいの森へというコース、熱中症対策です。

ふれあいの森では、独特のすり鉢状沢の源頭の地形に迎えられ、小さな井戸では地下水面が見え井戸枠約70cm下にあり、斜面にはムクノキとイヌシデが棲み分けて特徴ある斜面林であることを見て回りました。かつて水車が回っていた心棒が残っていて、生活の跡が感じられるふれあいの森を見学。

大坂通りには白子宿の面影が消滅した佐和屋跡地、中腹にお社が見えました。富澤湧水へと向かい、湧き水の仕組みの観察、石垣湧水道を案内しました。

コミセンでは、昼食後に絵本と紙芝居、湧き水レポートカードも披露、その後勝緒氏が「特徴的な地質と地形、会の活動では小学校での地域学習、中高学生ボランティア体験、大学生との地理学巡検、新任教員研修会などの実施、開発が進む現状、行政と協力して緑地を守る活動を講義しました。

国分寺にもお鷹の道という湧水があるが、緑と湧き水の保全活用が進んでいること、子供達が湧水で楽しめている、学校への活動の広がりが感じられる。保全活動が行われ近くにある自然に入ることが出来ることは貴重な所。地域、地権者からの理解など、会の活動が伝わりました。巡検が若い方から貴重な意見が得られる機会です。



意見交換後、コミセンを出発してマスの養魚場があった熊野神社を案内し、白子富士を登り白子橋へ、八坂の石像群で解散。

充実した巡検となりました。



2024年度 夏休みボランティア体験

今年も緑と湧き水の活動で中学生と一緒に汗を流しました

大型台風が伊豆から千葉方面を通過の予報で、影響が心配でしたが、埼玉は無事でした。

富澤湧水の隣接地「佐和屋」が解体され、境界の樹木も切られています。

例年以上に暑さ厳しい夏、当会と白子大坂ふれあいの森の会の恒例事業「ボランティア体験」が行われました。このようなフィールドでのボランティア体験に応募が殺到するそうです。

14日(水) 大坂ふれあいの森 9時~10時半 白子大坂ふれあいの森の会主催
(森観察と道路側草取りと清掃)

17日(土) 新倉ふれあいの森 9時半~11時 (森観察と草地の幼樹クサギ刈り取り、竹切体験)

18日(日) 富澤湧水 9時半~11時 (森観察と草刈り、佐和屋解体後の見回り水辺の手入れ)

大坂ふれあいの森のボランティア体験に中学生4名、高校生1名参加、大坂の森や湧き水の説明を聞き、草刈りや清掃の体験をしました。緑に関心が注がれました。

新倉ふれあいの森では、5名の中学生が直射日光をさえぎる緑に囲まれた森広場で集合。森を知ることから始め。竹林や雑木林、貴重な野草は春に花が見られ事など特徴を紹介、その後森を一回り案内。アカボシゴマダラチョウの幼虫を発見し観察。森の保全体験として、クサギの生えている場所でクサギ幼樹刈込、竹林に入り竹切り体験。初めてこぎりを使って竹が切れ、大切に持ち帰り。森の様々な自然を体験しました。

富澤湧水ボランティア体験では自然が好きな生徒が集合。先ず第一は「湧水の湧き出す仕組みの分かる地層観察」、富澤特有の湧水地形の見学に加え、その後急斜面を登りました。開発真ただ中の「佐和屋」の姿、古民家解体、緑の森伐採が目飛び込んできました。しばし観察。開発中の環境も見学、山を下り水辺周辺のツルを剪定ばさみで整備。冷たい湧き水に触れ、湧水周辺の涼しさも感じました。機会があったらまた体験に参加したいとの声が多くありました。



大坂ふれあいの森



新倉ふれあいの森



富澤湧水

富澤湧水の定期保全活動 9月8日(日)

活動を日曜日に行ってみました。今回から新メンバーとして、ボランティア体験参加者のうち中三の1名が入会。中国から帰国の張さん、程さんご夫妻も参加。10名揃いメンバーと交流が出来ました。毎回、富澤の大シラカシを残していこうと観察を続けています。



2024年10月19日 榛名山とその湧水を訪ねる

湧き水の会・白子大坂ふれあいの森の会 **バス研修会**

火山活動による周辺の湧水環境について、学び、景色を楽しみ、爽やかな秋を感じる研修会です。



榛名湖は、群馬県西部にある湖。榛名山のカルデラ内に生じた火口原湖で、水系としては利根川に属する。周囲は約4.8キロメートル、面積は約1.2平方キロメートル、最深部は約12メートルから15...

スケジュール

集合 富澤湧水 7時 外環道上谷津付近 7時半

参加費は昼食費およびロープウエー(片道) 2,000円(予定)

申込 048-462-9912(携帯 090-8817-9912)高橋

9月23日までにお申し込みください。定員は28名で締め切りです。

榛名山バス停到着(9時半頃)—ロープウエーで山頂(往復も可能)

—下りハイキングコース徒歩40分(11時20分ごろ下山)——

—昼食(11時半)湖畔の「甲子亭」(きのえねてい)(名物ワカサギ定食)

榛名湖畔散策 12時~13時——バスで出発(13時30分)——

バスで湧水のある榛名神社 14時~15時(榛名神社御水屋まで約15分)

榛名神社出発 15時半—和光市上谷津着 18時頃(富澤は18時15分)

榛名火山の活動は約50万年前に始まり、途中長い休止期間があり、約5万年前から再び活動が始まった。この活動により、現在のカルデラと外輪山が形成された。

カルデラ内には、中央火口丘である榛名富士(1390m)や火口原湖の榛名湖がある。

周辺の湧水として、環境省名水百選の箱島湧水や榛名神社の湧水御水屋があります。

10月以降の活動のお知らせ

注目の行事

★10月19日はバス研修会の日です。新倉ふれあいの森の活動は

10月26日（第4土曜日）に行います。

★11月17日は、和光市民祭りです。湧き水の会から「こねこねせっけんワークショップ」を出店します。橋本さんが中心に久しぶりの出店です。石鹸は合成洗剤とは違い、少しでも水をきれいに保つ活動に繋がりたいと思います。当日はぜひ応援よろしくをお願いします。

保全活動日についてお知らせ

富澤湧水のある所は広く駐車場になっています。この駐車場は、日曜日はほとんど使われず、当会の活動で広く利用可能です。このことから日曜日にも富澤湧水の活動を行うことと致します。

表を参考に活動にご参加ください。

活動時間は9時半～11時半、見学等はぜひ声をかけてご参加ください。

富澤湧水の集合場所は看板が目印です。

新倉ふれあいの森（新倉2丁目）、大坂ふれあいの森（白子2丁目）はふれあいの森入口集合

予定	富澤湧水	新倉ふれあいの森	大坂ふれあいの森
10月	12日（第2土） 外来種の除去、 大シラカシ周辺観察	<u>26日（第4土）草刈り 研修会のため第4土曜日 となります</u>	16日（第3水） 清掃・斜面林や水路整備 ホトトギスが咲く時期です
11月	9日（第2土）	<u>16日（第3土） 竹林整備</u>	20日（第3水） 清掃・水路整備
12月	8日（第2日）富澤湧水 落ち葉掃き 水路整備	<u>21日（第3土） 森整備 落ち葉掃き</u>	18日（第3水） 落ち葉掃き

